



## 夢のユニバーサルシアター

シネマ・チュブキ・タバタ

代表 平塚 千穂子

ひらつか ちほこ●プロフィール

1972年東京都生まれ。早稲田大学教育学部教育学科卒業。2001年4月にCity Lightsを設立。以後、視覚障害者の映画鑑賞環境づくりに従事。2003年に第37回NHK障害福祉賞の優秀賞を受賞。2016年に第24回 ヘレンケラー・サリバン賞を受賞。著書に『夢のユニバーサルシアター』(読書工房)。



チャップリンの「街の灯」の感動を、目の見えない人たちにも伝えたという想いから、視覚障害者と知り合い、実は「映画を観たい」と思つてていることを知りました。私は何かできないだろうか?と、海外のバリアフリー映画事情を調べ、欧米の映画館には、視覚障害者が場面解説(音声ガイド)を聴くための設備があり、最新映画を鑑賞しているという事実を知りました。日本では、そんな映画館は皆無だった

2016年。障害の有無に関わらず、誰もがあたりまえに安心して映画を楽しむことができる「ユニバーサルシアター」を創る!という念願を叶えました。

長年活動を続けてきた、視覚障害者のための音声ガイドだけでなく、聴覚に障害のある方には、日本映画に字幕をつける。子育て中のママも気兼ねなく鑑賞できる完全防音の親子鑑賞室や、スクリーンが見やすい位置に車椅子スペースを設置するなど、多様なお客様が安心してくつろげるアットホームな映画館にしたいという想いに、531人もの方が賛同してくださいり、1800万円の設立資金が集まって、日本初のユニバーサルシアター「シネマ・チュブキ・タバタ」はできました。

お陰様で、4年目の春を迎えましたが、映画をさまざまな人と一緒に観ることで、映画の奥深さや面白さがさらに広がることを、多くの方に知つてもらえたのではないかと思います。「チュブキ」はアイヌ語で「自然の光」を意味します。座席数20席のとても小さな映画館ですが、ここに訪れた皆様が、ありのままの自然に還り、心のつながりを感じられ、新たな気づきのある、あたたかい映画館であり続けたいと思います。

## CONTENTS

- 1 ● ECHO  
シネマ・チュブキ・タバタ 代表 平塚 千穂子
- 2 特集  
特別養子縁組の対象年齢を原則15歳未満に引き上げ
- 8 ● ZOOM
- 10 ● 福祉・医療最前線  
バス送迎を活用し、広域の児童に保育を提供  
-大阪市・社会福祉法人小市福祉会  
なにわのもり保育園-
- 14 ● いきいきチャレンジ  
障害のある子ども・若者の思春期を支援  
-愛知県名古屋市・  
特定非営利活動法人子ども&まちネット-
- 18 ● トラブルに学ぶ リスク対策

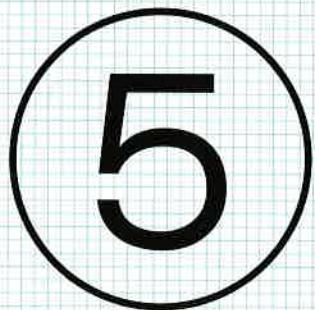
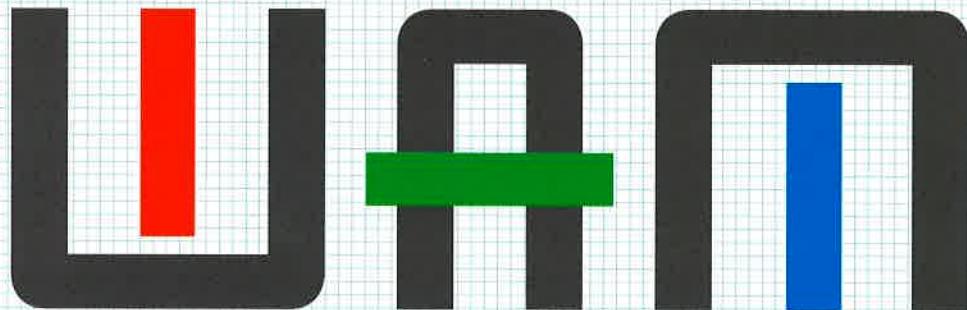
- 19 ● コミュニケーション向上委員会
- 20 ● WAM レポート
  - ・2020年度 福祉医療貸付事業の概要
  - ・2018年度 医療法人の経営状況について
- 28 ● WAM ゼミナール  
社会福祉法人の経営ガイド②
- 30 ● 勘どころ経営講座  
パートナーシップを組織に編み込む②…裏 鎌淵
- 32 ● マネジメントQ&A
- 33 ● みんなで考える子供の未来!
- 34 ● Information Box

### ●令和2年度 児童福祉週間標語●

やさしさに つつまれそだつ やさしいこころ

きたざわ  
北澤 かな  
佳奈さん 13歳 和歌山県

福祉と医療の民間活動を応援します



2020

- 特集／特別養子縁組の対象年齢を原則15歳未満に引き上げ
- 福祉・医療最前線／社会福祉法人小市福祉会 なにわのもり保育園
- いきいきチャレンジ／特定非営利活動法人 子ども＆まちネット
- WAMレポート／・2020年度 福祉医療貸付事業の概要  
・2018年度 医療法人の経営状況について



独立行政法人福祉医療機構